



令和9年度採用

志願者募集!

鳥取県公立学校 教員採用試験



とっとり教採
アンバサダーによる
プロモーション動画
公開中!



鳥取県教育委員会
教員採用試験情報

出願期間 (電子申請のみ)

令和8年3月23日(月)正午~4月20日(月)正午

第一次選考試験 小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・特別支援学校教諭・養護教諭・栄養教諭

令和8年6月6日(土) 鳥取会場・関西会場

※詳しくは鳥取県教育委員会ホームページに掲載している実施要項等をご覧ください。



公式 YouTube



公式 X



公式 Instagram

採用試験説明動画配信

令和8年3月23日(月)正午~
公式 YouTube で配信開始

採用試験説明会&個別相談会 (申込不要)

令和8年3月25日(水) 13:30 ~
場所/エスバック未来中心 セミナールーム 1

オンライン個別相談会

令和8年4月6日(月) 16:00 ~ 17:00
4月7日(火) 16:00 ~ 17:00

問合せ先 鳥取県教育委員会事務局 教育人材開発課 TEL 0857-26-7513

鳥取県 教員採用試験



鳥取県の情報

鳥取県公立学校教員として求める教師像

- 人口：523,208人 (令和8年1月1日現在)
- 市町村数：19市町村

- よりよい社会の実現に向け、自他の価値を尊重し、自らの人間性や創造性を高めていく教師
- 学校教育を取り巻く環境の変化を前向きに受け止め、学び続けることができる教師
- 児童生徒に対する理解を深め、自発的・主体的な成長や発達を支援することができる教師
- 教科等の専門的知識・技能を有し、児童生徒の主体的な学びを支援することができる教師
- 学校組織の一員として、学校内の多様な人材、家庭や地域、関係機関等と連携・協働を図ることができる教師



鳥取県の教育の特色

国より一歩進んだ少人数学級の導入！

人間関係を築く力の育成、学ぶ意欲の向上、特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応など

→ 全学年への少人数学級導入で、きめ細かい指導を実施し「子育て環境日本一」を実現！

全国初！ 30人学級を小学校全学年で実施

実際の児童数は約17人

令和8年度予定

小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
30	30	30	30	30	30	33	35	35

【参考】国の基準令和8年度予定

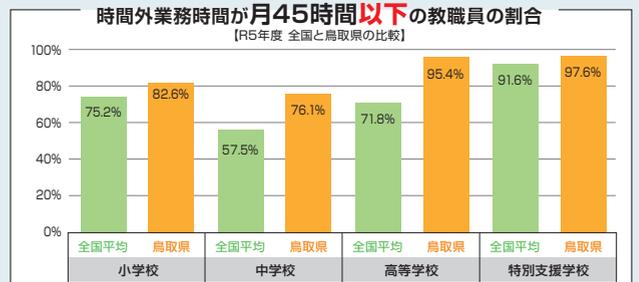
小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
35	35	35	35	35	35	35	40	40

働き方改革を推進しています！

「業務量管理・健康確保措置実施計画」の策定

これまでも働き方改革には取り組んできましたが、令和8年4月からは各服務監督教育委員会が策定した実施計画に基づき、地域の実情に応じて、働き方改革を推進していきます。

目標 時間外業務が月45時間、年間360時間を超える長時間勤務者の解消等



※文部科学省による令和6年12月公表「令和5年度教育委員会における学校の働き方改革のための取組状況調査」の数値をもとに鳥取県の状況と比較

「とっとりメンター方式」による人材育成と支援



「とっとりメンター方式」とは

校内における初任者研修を活用した人材育成システムのこと。初任者と先輩教員、サポート教員がチームを組み、ともに成長していく仕組み。

【初任研に係る短期サポート教員の配置】



体験的学習活動等休業日の導入

「体験的学習活動等休業日」とは、家庭及び地域における体験的な学習活動その他の学習活動のための休業日のこと。

- 児童生徒が保護者の方等と一緒に体験的な学習活動等に参加することを通じて、心身の健全な発達を一層促進する環境の醸成
- 保護者の有給休暇の取得促進
- 学校休業日の分散化

令和8年度の導入例

5月						10月			
1日	2日	3日	4日	5日	6日	10日	11日	12日	13日
金	土	日	月	火	水	土	日	月	火
休業日	週休日	憲法記念日	みどりの日	こどもの日	振替休日	週休日	週休日	スポーツの日	休業日
6連休						4連休			

県立学校の約82%
市町村立学校の約50%
が導入しているよ！



鳥取県独自の取組

採用1年目に担任を持つのが不安…という方も安心！

新規採用教員も同様に学級担任

チーム担任制の一員や、教科担任として配置



※1学年51人の場合を示しています。

※本取組は、令和8年度に小学校5・6年生、中学校1年生を対象に試験導入を行い、成果検証を行った後、他学年にも順次拡大していく予定です。

奨学金の返還を支援しています！

大学等で奨学金を借りていた方に対し、採用後8年間、返還の一部助成を行っています！

鳥取県なら、**全校種が対象！**
最大**144万円**

区分	助成金額	助成金額の上限
有利子	返還総額の1/2	貸与を受けた月数×3万円 (上限) 144万円
無利子	返還総額の1/4	貸与を受けた月数×1.5万円 (上限) 72万円

※支給対象者には、原則、8年間の就業義務を課します。
※支給対象者の認定は最大10名です。応募者多数の場合は、選考試験における結果等により認定します。



最大で毎年20万円近くの助成が受けられるよ！

“とっとり教採アンバサダー”へのインタビュー



Q&A

とっとり教採アンバサダーとは??

鳥取県で教員になることの魅力等を志願者目線で情報発信する、令和7年度の新規採用教員から選ばれた6名の教員です。

AMBASSADOR

NO. 01



小学校教諭

ニックネーム びわ湖 (県外出身)

鳥取県を選んだ決め手は?

初めは他県に行くつもりだったのですが、TTG(教採合格者懇談会)で手厚いサポートと歓迎を受け、「ここなら行ってみたい」と強く感じたことが転機になりました。知らない土地で自分がどうなるかという楽しみもあり、鳥取県に決めました。

鳥取県の少人数学級での教育活動の印象は?

自分の担任している学級は児童が18人なのですが、一人ひとりに目を向けられる時間が長く、授業でのICT活用やきめ細かなフォローが非常にしやすいです。保護者の方とも丁寧に向き合える適正な規模で、



「教員を始めるなら鳥取県が良いぞ」と後輩に声を大にして言いたいほど環境に恵まれています。1年目から楽しくやりがいを持って働けているのは、子どもたちが素直で、保護者の方が温かく見守ってくださっているおかげだと感謝しています。

鳥取県ならではのグルメで、特にお気に入りとは?

海鮮が驚くほど安くて美味しく、地元へ帰った時は海鮮を食べないと決めているほどです。給食の「もずくのすまし汁」が美味しすぎて、子どもたちに感動を伝えたら、献立にある日は子どもたちがわざわざ教えに来てくれるようになりました。

実際に鳥取県に住んでみた印象は?

鳥取砂丘や大山の景色も素晴らしくて、特に鳥取砂丘には友達を案内して7回くらい行っています。そして何より人が温かいと感じます。大雪の際にアパートの住民と協力して雪かきを行った時も、助け合いという田舎ならではの良さを実感しました。

鳥取県で先生を目指す方へメッセージ

色々な不安や悩みはあると思いますが、まずは飛び込んでみてください。鳥取県には支えてくれる温かい先生や相談できる環境が整っています。自分子どもも成長していく実感が持てるのは、本当に楽しいですよ。ぜひ鳥取県で教員生活を始めてみませんか。



AMBASSADOR

NO. 02

小学校教諭

ニックネーム なっしー (県外出身)

鳥取県を選んだ決め手は?

大学での説明会で「鳥取県の説明は他の県より話しやすい、雰囲気はすごく良いな」と感じたことが一つです。また、自然豊かで少人数なところが「一人ひとりに関わっていききたい」と思っていた自分にはとても合っていると思い、鳥取県を選びました。

少人数学級と鳥取県ならではの学習の印象は?

今のクラスは20人くらいですが、このくらいがベストでやりやすいと感じています。また、地域の方が学校に来て「麒麟獅子」を舞ったり、「因幡の傘踊り」を教えたりしてくれる地域の繋がりがあります。



鳥取県の暮らしの印象は?

魚や野菜が新鮮で、給食もとても美味しく大好きです。車で20分弱の通勤はストレスがなく、「もう電車には戻れない」と感じるほど快適です。休日は家でお菓子作りをしたり、好きな滝を見に行ったり、温泉に入ったりと、自然いっぱいの環境でリフレッシュしています。

困ったときのサポート体制は?

学年主任や管理職の先生もとても話しやすく、小さなことでも相談に乗ってもらえます。先輩からのアドバイスで、「何分になったら途中でも作業をやめる」と決めるようにしていて、自分の中で余裕が持てるようになりました。



これから受験を考えている方にメッセージ

教師になるのが不安な気持ちとはとても分かります。でも、実際やってみたら、周りの先生はすごく助けてくださるし、一人じゃないんだと思えるようになりました。自分を追い詰めすぎず、「なんとかなる」という精神も抱きつつ、子どもとの「楽しい一瞬」を見つけてほしいです。



中学校教諭

ニックネーム もえび (県内出身)

教師になって感じたことや、学級経営で工夫していることは？

実際に教師になってみると、想像よりすごく楽しいです。生徒と楽しく喋っていると、「これが仕事になるなんて、なんていいんだろう」と感じています。「クラス全員が自主学習を出せたら壁に花を貼る」という取組をしていて、私がこっそり付けた「はなまる」に生徒が気づき、自発的に声を掛け合って10日連続提出を達成しました。ちょっとした工夫で生徒が変わっていくのが本当にやりがいを感じます。

鳥取県が行っている「未来の教師」育成プロジェクトにも参加していましたね！

私は大学生のときに教育学部体験入学プログラムの学生スタッフとして参加しましたが、早くから教職を見据えて参加する高校生を見てすごく刺激になりました。後輩たちの力になりたい、教育学部の良さを伝えたいという思いで参加していましたが、高校生の時から教職を見据えた企画があるのはうらやましいです。



体験入学プログラムの様子

プライベートの過ごし方は？

スノーボードが好きで、冬はよく氷ノ山に行っています。また、GWを9連休にできたので、家族と旅行に行くことができて最高でした。未経験の部活の顧問をしています。地域ボランティアの方が教えに来ていただけるので、休みも取りやすく、とても助かっています。

成長を感じることで、これから力を入れたいことは？

周りを頼れるようになったことが一番の成長です。以前は申し訳なさが勝っていましたが、分からないままでいる方がダメだと気づくことができました。今後は見通しを持つことを意識し、もっと意図を持って関われるようになりたいと考えています。



志願者へのメッセージ

鳥取県は人が温かいし、人と人との繋がりがあって働きやすいです。教員は思ったよりも楽しいことがたくさんあります。悩むこともあるけど、生徒たちの成長を見ていると働いて良かったなと思います。非常に魅力的な仕事なので、ぜひ試験を頑張してほしいなと思います。

高等学校教諭

ニックネーム ひらりん (県内出身)

教師をしていてやりがいを感じた瞬間は？

たくさんありますが、授業中に難しい問題を班で教え合う時間をとったとき、生徒が「分かった!」「物理選択してよかった」と言ってくれたのが一番嬉しかったです。

生徒の意欲が高まる授業にするために大切にしていることは？

恩師からいただいた「授業は対話だ」という言葉です。対話を意識することで、生徒がどこで躓いているか授業内ですぐに分かります。理解しづらそうなところをあえて聞くようにしていて、イエス・ノーの2択ではなく、一人ひとりのオリジナリティが出るような発問を目指しています。上手くいった生徒の顔がパッと変わったときは達成感がありますね。

ICTは授業でどのように活用していますか？



物理は動きのある現象を扱うため、静止画でなくアニメーションで可視化するのが便利で、分かりやすい授業づくりに繋がっています。また、Googleスライドの共同編集機能を活用すると、生徒が授業外で

実験のまとめを行ってくれるので、他の業務にあてる時間が作れるようになりました。

初任者研修で役立っていることは？

初任者研修では他の新規採用教職員と会えるので、悩んでいることを相談できてとても助かっています。また、ベテランの先生の公開授業を見せていただいたのが大きなインパクトで、「個人で考え、ペアで考え、クラスでやってみる」というステップを自分のクラスでもやってみたところ、共有の時間がとても活発になりました。

教員採用試験を受ける方へアドバイス



大学生の時しかできない経験を沢山してください。旅行やアルバイトなどの経験があれば、生徒に話すときに具体例を交えてより説得力を持って伝えられるようになります。そして、それが将来自分の武器になります。ぜひ鳥取県と一緒に働きましょう!



特別支援学校教諭

ニックネーム ミユキ (県内出身)

教師を目指したきっかけと鳥取県に戻った理由は？

大学では心理学を勉強していて、最初はあまり教師になることは考えていなかったのですが、学習支援員のボランティアに参加して、子どもの成長に喜びを感じ「もっと密に関わりたい」と感じたことがきっかけで教師を目指すようになりました。鳥取県の「ゆっくりな感じ、人の温かい感じ」が好きで、教員になるなら地元かなと思い、鳥取県に戻ってきました。

子どもとの信頼関係や日々の関わりで大切にしていることは？

最初は子どもと仲良くなれるか不安だったのですが、本当に素直で可愛く、すぐ仲良くなれました。打ち解けるきっかけは、日常生活の中でとにかく一緒に遊ぶことで、その子の好きな遊びを本気で一緒にすることで、「この先生は遊んでくれる」としてもらえるようになりました。



これまでの授業で大変だったことは？

「まなびタイム」という個人の課題をやる時間があるのですが、最初は子どもたちもあまり楽しそうじゃなくて、どうしようか悩んでいました。それでも、子どもからいい反応が来るまで色々試してみた結果、今ではみんな生き生きとした表情でやってくれるようになり、「個別最適な学び」が体現できるようになりました。授業で得た知識を生活の中で披露してくれることがあって、それがすごく嬉しいです。



鳥取県での生活やプライベートの過ごし方は？

週末は温泉やカフェ巡りをしています。特に温泉に入った後の牛乳やプリンが格別です。今の勤務地が育った地域とは違うエリアなのですが、県内でも地域によってご飯や方言が全然違うことも新鮮な発見です。

これから教員を目指す方にメッセージ

学校は上下関係がそんなに厳しくなくて、みんながその学校を作る「仲間」というあたたかくて働きやすい雰囲気です。できるようになったことを一緒に喜べる毎日はすごく楽しいので、ぜひ教員を目指してほしいと思います。

相談できる仲間がいるよ！



養護教諭

ニックネーム リっちゃん (県内出身)

地元鳥取県の養護教諭を目指したきっかけは？

心が折れそうになったとき、「頑張らなくてもいい」と言うのではなく、「安心して頑張れる環境を作ること」が大事だと考えています。支えてくれる人や場所があれば、みんなもっと前を向いて力を出し切れると思います。私にとって地元鳥取県は、そこにいるだけで穏やかな気持ちになり、頑張るパワーをくれる場所でした。頑張りたい、でも勇気が出ない、そんなときにそっと背中を押せる存在、「大丈夫、いつでも戻っておいで」と安心させられる存在になりたいと思い養護教諭を目指しました。

新採者として大変だったこと、支えになったことは？

一人職のため、心細さや「これでいいのかな」という不安から、悩むことも多くありました。しかし、職場の方がとても温かく、落ち込んでいたときにいただいたメモは今も大切にしています。



特に心に残っているエピソードは？

上手く支援ができず悩んでいたとき、指導教員から「問題の原因ではなく、子どもの強みに目を向け、今できることを皆で考える時間を作った方が良い」と助言をいただきました。話し合いの時間を持ったことで、担任、養護、その他の教員の役割が明確



大山

になり、連携して支援する体制が作れました。その結果、子どもが笑顔で生き生きと学校生活を送る姿を目にすることが増え、養護教諭としてのやりがいや嬉しさを感じるようになりました。

休日の過ごし方は？

自然が好きなので、海に行って写真を撮ったり、夕日の綺麗な時間に家の近くの河川敷を散歩したりしています。鳥取県は、山も海も星もとても綺麗なので、自分だけのお気に入りの場所や景色がきっと見つかると思います。

養護教諭を目指す方へメッセージ

大学での学びや実習、教員採用試験の勉強をする中で養護教諭という職業に向き合い、悩み、考えた時間は、きっと現場に出たからの糧になります。教員採用試験は一人で頑張らないと…と思いがちですが、もっと周りを頼って大丈夫です。その「頼る力」は教員になってからも絶対に必要なので、自分も周りも大切にしながら頑張ってください。



試験の流れ



令和9年度 試験概要

選考の種類		第一次選考	第二次選考	小学校教諭	中学校教諭	高等学校教諭	特別支援学校教諭	養護教諭	栄養教諭	併願可否
一般選考		●一般教養 ●専門試験(筆記試験)		●	●	●	●	●	●	可※1
特別選考	I 障がいのある者を対象とした選考	●一般教養 ●専門試験(筆記試験)	●適性検査(web受検) ●技能・実技試験(ICT活用) ●専門試験(技能・実技試験) ●個人面接 ●集団面接	●	●	●	●	●	●	可※1
	II スポーツ・芸術の分野に秀でた者を対象とした選考	免除		—	●	●	—	—	—	不可
	III 現職教諭を対象とした選考	免除		●	●	●	●	●	—	不可
	IV 県内公立学校の講師等を対象とした選考	免除		●	●	●	●	●	—	不可
	V 英語力に優れた者を対象とした小学校教諭選考	免除		●	—	—	—	—	—	可※2
	VI 普通免許状を有しない社会人実務経験者を対象とした選考	●一般教養 ●専門試験(筆記試験)		—	●	●	—	—	—	不可

※1…一部の試験区分については、併願することができません。 ※2…小学校教諭の一般選考へのみ併願が可能です。

★【小学校のみ】第一次選考の専門試験(筆記試験)で傾斜配点を行う数学・理科重視型を実施しています!

※傾斜配点を行わない「標準型」との選択制です。

★英語の一定以上の資格所有者は第一次選考の免除または加点制度があります!

★出願時点で複数免許状所有者は第一次選考の専門試験(筆記試験)に加点できる場合があります!

※普通免許状の種類(専修免許状、一種免許状、二種免許状)は問いませんが、特別免許状及び臨時免許状は除きます。

★特別支援学校教諭を併願試験区分とする場合においては、特別支援学校教諭普通免許状を有していなくても併願可能です。

詳細は実施要項をご覧ください。



令和8年度 教員採用試験の実施状況

試験区分	採用予定数	受験者数	A登載者数	合格倍率
小学校教諭	130	358	154	2.3
中学校教諭	45	273	61	4.5
高等学校教諭	25	166	23	7.2
特別支援学校教諭	25	89	27	3.3
養護教諭	6	80	6	13.3
栄養教諭	2	21	2	10.5
合計	233	987	273	3.6

※受験者数=一次試験受験者数+一次試験免除者数-志願試験区分A登載者のため併願試験区分A登載非該当者数